

①名古屋開府 400 年祭について

昨年（2010年）は名古屋開府400年にあたり、名古屋の400回目の誕生日をみなさんと盛大にお祝いするため名古屋市で展開していた「名古屋開府400年祭」は昨年末に終了しました。この開府400年祭を機に、みなさんの意識がどのように変わったのかなどをお聞きし、名古屋開府400年祭の総括の参考とさせていただきます。

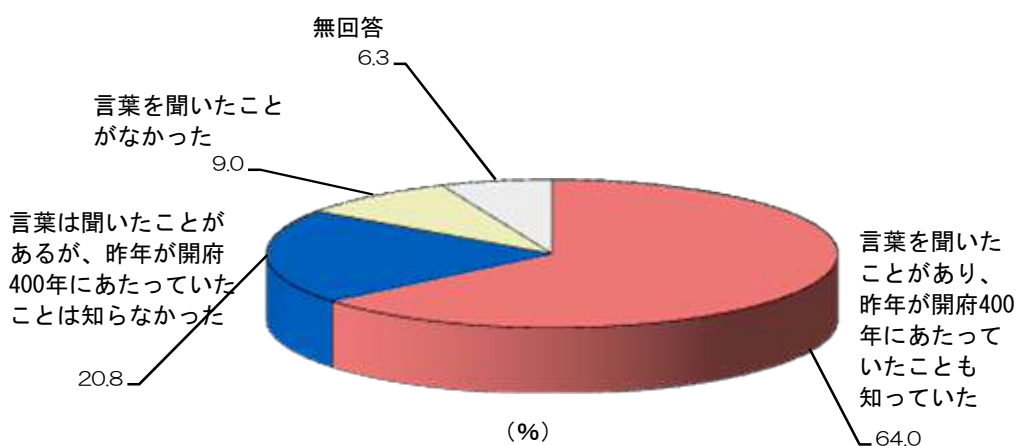
※『名古屋開府400年』

名古屋のまちづくりは、名古屋城築城と同時に開始された清須からの町ぐるみの移転（いわゆる清須越）に始まります。1610年に名古屋のまちづくりが始まったことを開府とよび、それから400年となる2010年は名古屋開府400年の年にあたりました

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

問1 あなたは、名古屋開府400年という言葉をご存知でしたか。（○は1つだけ）

N=1,036



名古屋開府 400 年祭マスコットキャラクターとして、400 年の旅人「はち丸」、やっとカメ「だなも」、なごやジョウ「エビザベス」、ねがいボシ「かなえっち」が公募により 2008 年に誕生しました。それ以降各地のイベントでの出演、キャラクターグッズ、テレビ・新聞報道、PR ソング等を通じて名古屋開府 400 年祭の PR に活躍してきました。

今後は、「名古屋市のマスコットキャラクター」として、名古屋城を拠点に、名古屋のまちの盛り上げのための活動を続けます。

問2 あなたは、名古屋開府400年祭マスコットキャラクターをご存知でしたか。

(○は1つだけ)

N=1,036



400年の旅人
「はち丸」



やっとカメ
「だなも」

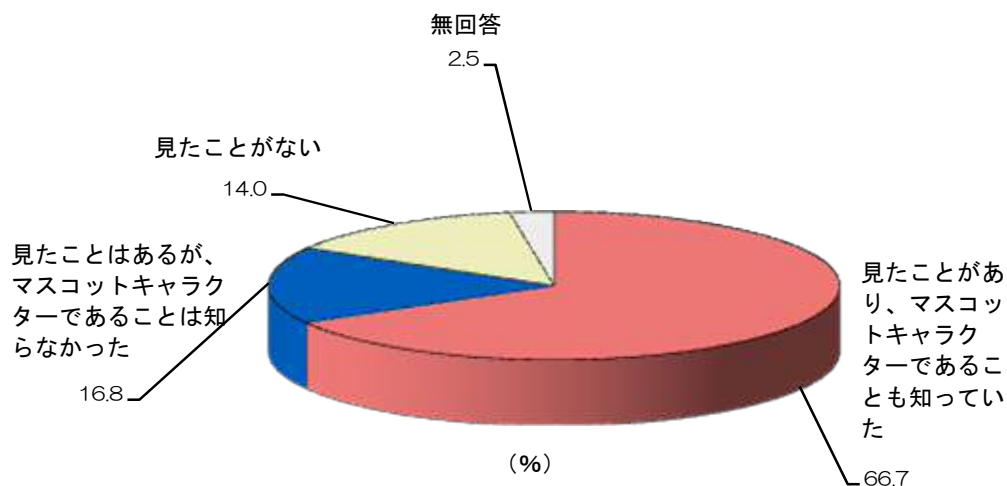


なごやジョウ
「エビザベス」



ねがいボシ
「かなえっち」

* 4つのキャラクターのうち、1つでも見たことがある方は、「1 見たことがあり、マスコットキャラクターであることも知っていた」か、「2 見たことはあるが、マスコットキャラクターであることは知らなかった」をお選び下さい。



<名古屋開府 400 年祭で行われたイベント>

名古屋開府 400 年祭は、メインテーマを「未来の子どもたちへ」、サブテーマを「歴史と文化」「交流と祝祭」「環境」を掲げて、2010 年（平成 22 年）1 月から 12 月まで、市内各地で以下のようなイベントを実施したほか、「海の日名古屋みなと祭」や「木下大サーカス名古屋公演」など、市民・企業等の方々が企画・実施する事業とも連携（パートナーシップ事業）し、年間を通じてイベントを展開してきました。

<主な開催イベント一覧>

オープニングセレモニー（12 月 31 日～1 月 1 日・名古屋城）

はち丸の保育園・幼稚園訪問（5 月 7 日～6 月 18 日・11 月 1 日～11 月 30 日）

なごや☆子ども City2010（8 月 8 日～22 日・中小企業振興会館）

にっぽんど真ん中祭り（どまつり・名古屋大総踊り！）（8 月 29 日・久屋大通公園他）

名古屋城ゆるキャラ@祭り（10 月 2 日～3 日・名古屋城）

名古屋まつり（清須越夢歩き・大山車まつり）（10 月 16 日～17 日・市内各地）

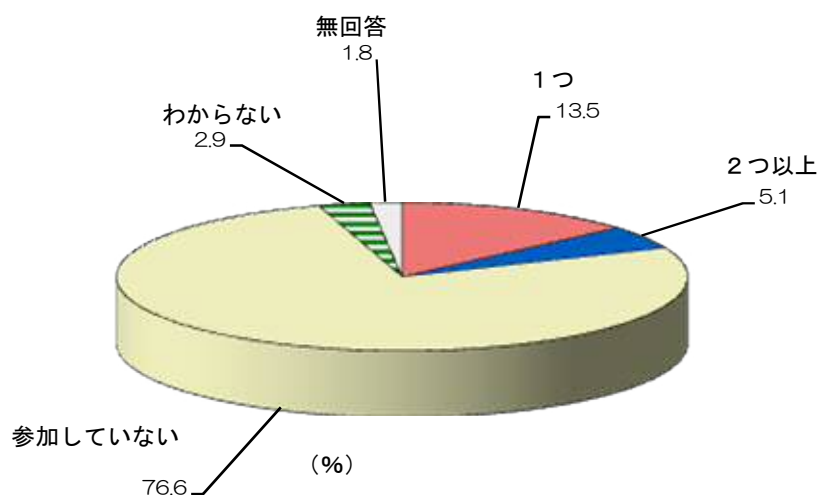
NAGOYAアカリナイト（12 月 17 日～25 日・久屋大通公園一帯）

クロージングセレモニー（12 月 31 日・久屋広場）

※ 事業の内容、その他のイベント等については、名古屋開府 400 年祭ウェブサイトをご覧ください。

問3 あなた又はあなたの家族は、名古屋開府400年祭のイベント（パートナーシップ事業を含む。）にいくつ参加（観覧）しましたか。（〇は1つだけ）

N=1,036



「問3で1～2を選ばれた方（イベントに参加したことがある方）におたずねします。」

問4 あなたは、名古屋開府400年祭を通じて、どのようなことを感じましたか。

（〇はいくつでも）

N=193

